

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】令和 4 年 3 月 29 日(2022.3.29)

【公開番号】特開 2021-183756(P2021-183756A)

【公開日】令和 3 年 12 月 2 日(2021.12.2)

【年通号数】公開・登録公報 2021-058

【出願番号】特願 2021-142488(P2021-142488)

【国際特許分類】

D 2 1 H 11/18(2006.01)

10

【F I】

D 2 1 H 11/18

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 3 月 18 日(2022.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を含む、紙製品をコーティングするためのコーティング組成物であって、

前記マイクロフィブリル化セルロースが、20～50の繊維急峻性及び5～500μmのd₅₀を有し、

前記コーティング組成物が紙製品に適用された場合、コートされた紙製品は、共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を除いて同じ組成を有する対照コーティング組成物でコートされた紙製品の引張強度よりも約5%大きい、約10%大きい、又は約20%大きい引張強度を有する、コーティング組成物。

30

【請求項 2】

前記無機粒子材料が、炭酸カルシウムである、請求項 1 に記載のコーティング組成物。

【請求項 3】

前記無機粒子材料が、カオリンである、請求項 1 に記載のコーティング組成物。

【請求項 4】

1 種以上の以下の添加剤；

a．硫酸カルシウム、サテンホワイต์、及びいわゆる「プラスチック顔料」などの 1 種以上の追加の顔料；

b．1 種以上の結合剤又は共結合剤；

c．1 種以上の架橋剤；

d．1 種以上の保水性改善剤；

e．1 種以上の粘度調整剤及び / 又は増粘剤；

f．1 種以上の滑性 / カレンダーリング改善剤；

g．1 種以上の分散剤；

h．1 種以上の消泡剤及び脱泡剤；

i．1 種以上の蛍光増白剤及び蛍光漂白剤；

j．1 種以上の染料；

k．1 種以上の殺生物剤 / 損傷抑制剤；

l．1 種以上の平滑化剤；

m．1 種以上の耐脂性及び耐油性添加剤

40

50

をさらに含む、請求項 1 に記載のコーティング組成物。

【請求項 5】

コート紙製品を調製するための、共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を含むコーティング組成物の使用であって、

前記マイクロフィブリル化セルロースが、20～50の繊維急峻性及び5～500μmのd₅₀を有し、

前記コート紙製品が、共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を除いて同じ組成を有する対照コーティング組成物でコートされた紙製品の引張強度よりも約5%大きい、約10%大きい、又は約20%大きい引張強度を有する、使用。

【請求項 6】

前記無機粒子材料が、炭酸カルシウムである、請求項 5 に記載の使用。

【請求項 7】

前記無機粒子材料が、カオリンである、請求項 5 に記載の使用。

【請求項 8】

前記組成物が、1種以上の以下の添加剤：

a．硫酸カルシウム、サテンホワイト、及びいわゆる「プラスチック顔料」などの1種以上の追加の顔料；

b．1種以上の結合剤又は共結合剤；

c．1種以上の架橋剤；

d．1種以上の保水性改善剤；

e．1種以上の粘度調整剤及び／又は増粘剤；

f．1種以上の滑性／カレンダーリング改善剤；

g．1種以上の分散剤；

h．1種以上の消泡剤及び脱泡剤；

i．1種以上の蛍光増白剤及び蛍光漂白剤；

j．1種以上の染料；

k．1種以上の殺生物剤／損傷抑制剤；

l．1種以上の平滑化剤；

m．1種以上の耐脂性及び耐油性添加剤

をさらに含む、請求項 5～7のいずれか1項に記載の使用。

【請求項 9】

コート紙製品であって、前記紙製品は、共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を含むコーティング組成物でコートされており、

前記マイクロフィブリル化セルロースが、20～50の繊維急峻性及び5～500μmのd₅₀を有し、

前記コート紙製品は、共処理されたマイクロフィブリル化セルロース及び無機粒子材料組成物を除いて同じ組成を有する対照コーティング組成物でコートされた紙製品の引張強度よりも約5%大きい、約10%大きい、又は約20%大きい引張強度を有する、コート紙製品。

【請求項 10】

前記無機粒子材料が、炭酸カルシウムである、請求項 9 に記載のコート紙製品。

【請求項 11】

前記無機粒子材料が、カオリンである、請求項 9 に記載のコート紙製品。

【請求項 12】

前記コーティング組成物が、1種以上の以下の添加剤：

a．硫酸カルシウム、サテンホワイト、及びいわゆる「プラスチック顔料」などの1種以上の追加の顔料；

b．1種以上の結合剤又は共結合剤；

c．1種以上の架橋剤；

d．1種以上の保水性改善剤；

10

20

30

40

50

e . 1 種以上の粘度調整剤及び / 又は増粘剤 ;
f . 1 種以上の滑性 / カレンダリング改善剤 ;
g . 1 種以上の分散剤 ;
h . 1 種以上の消泡剤及び脱泡剤 ;
i . 1 種以上の蛍光増白剤及び蛍光漂白剤 ;
j . 1 種以上の染料 ;
k . 1 種以上の殺生物剤 / 損傷抑制剤 ;
l . 1 種以上の平滑化剤 ;
m . 1 種以上の耐脂性及び耐油性添加剤
をさらに含む、請求項 9 に記載のコート紙製品。

10

20

30

40

50